

AE 減水剤

ヤマソー90

ヤマソー90は、セメントの分散作用と安定した空気連行作用に加えて、保水・増粘作用を有するため、コンクリートのフレッシュ性状を良好とすることができるコンクリート用化学混和剤です。

特長

1. コンクリートのワーカビリティ、ポンパビリティを改善することができます。
2. コンクリートの材料分離を低減することができます。
3. ブリーディングを低減し、水密性や耐久性が向上します。
4. コンクリートの打ち肌面の綺麗な仕上がりを可能とします。
5. JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」のAE 減水剤標準形(I種)に適合します。

主成分、物性及び使用方法

製品名	区分	主成分	外観	密度の範囲 (g/cm ³ , 20°C)	使用量*1 (C×%)	塩化物イオン (Cl ⁻)量*2 (%)	全アルカリ量*2 (%)
ヤマソー90	標準形 I種	変成リグニンスル ホン酸塩とセルロ ースエーテル	茶褐色 液体	1.12~1.16	0.5 {0.4~1.0}	0.03 【0.00kg/m ³ 】	2.7 【0.04kg/m ³ 】

※1 ヤマソー90の使用量欄【 】内は使用量の範囲です。

※2 塩化物イオン(Cl⁻)量及び全アルカリ量は分析値例であり、【 】はC=300kg/m³の場合に1m³に導入される量です。

・空気量の調整は、弊社の空気量調整剤を別途使用して下さい。

・ヤマソー90は、単位水量の一部となりますので、使用量に応じて練混ぜ水を補正して下さい。

試験結果例

種類	混和剤 使用量 C×%	W/C (%)	s/a (%)	単位量 (kg/m ³)				スランプ (cm)	空気量 (%)	凝結時間*1		圧縮強度 (N/mm ²)*2	
				W	C	S	G			始発	終結	7日	28日
PL	—	62.5	48.0	200	320	856	936	18.0	1.3	5:55	8:10	26.5	37.5
ヤマソー90	0.40	55.3	45.0	177	320	796	978	18.0	4.4	6:25 (+30)	8:30 (+20)	32.0 (121)	42.0 (112)
	0.50	54.7	45.0	175	320	799	981	18.5	4.6	6:40 (+45)	8:35 (+25)	33.1 (125)	43.1 (115)
	0.75	53.1	45.0	170	320	804	989	18.5	4.3	6:55 (+60)	9:00 (+50)	34.3 (129)	44.9 (120)
	1.00	52.2	45.0	167	320	806	994	18.0	4.5	7:15 (+80)	9:30 (+80)	35.1 (132)	45.2 (121)

使用材料 : セメント 普通ポルトランドセメント 3 銘柄混合 (密度 3.16 g/cm³)

細骨材 川砂 (密度 2.61 g/cm³, 粗粒率 2.77)

粗骨材 砕石 (密度 2.63 g/cm³, 最大寸法 20mm)

※1 ()内は PL との凝結時間の差(分)

※2 ()内は PL との強度比

JIS A 6204 形式評価試験結果

試験項目		ヤマソー90	
		AE減水剤 標準形 規定値	試験値
減水率 (%)		10 以上	13
ブリーディング量の比(%)		70 以下	53
凝結時間の差 (分)	始発	-60~+90	+50
	終結	-60~+90	+40
圧縮強度比 (%)	材齢 7 日	110 以上	124
	材齢 28 日	110 以上	115
長さ変化比 (%)		120 以下	100
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数%)		60 以上	92

使用材料 :セメント 普通ポルトランドセメント 3 銘柄等量混合(密度 3.16 g/cm³)
 細骨材 大井川産砂(密度 2.57 g/cm³、吸水率 2.04%、粗粒率 2.79)
 粗骨材 最大寸法 20mm 青梅産碎石(密度 2.65 g/cm³、吸水率 0.59%、粗粒率 6.70)
 化学混和剤:ヤマソー90 使用量 C×0.50%

使用上及び取扱い上の注意

1. コンクリートの性状は、使用材料、配(調)合、温度などの条件により変わる場合がありますので、あらかじめ試し練りによって性状を確認して下さい。
2. 使用量の範囲を超えて添加した場合には、凝結時間が遅れることがあります。
3. 異物や雨水、他の混和剤などが混入しないように、保管・使用して下さい。
4. 凍結した場合には、ゆっくりと暖めながら静かに攪拌し、融解して下さい。
5. 皮膚についた場合は、水でよく洗い落として下さい。
6. 眼に入った場合は直ちに清浄な水で十分に洗浄した後、眼科医の手当てを受けて下さい。
7. 万一誤飲した場合には、胃の内容物を吐かせ、口腔内を洗い、速やかに医師の診断を受けて下さい。
詳細は、安全データシート(SDS)の内容を参照して下さい。

荷姿

ドラム缶(220kg)、バルク

- ここに記載された事項は、細心の注意を払って行なった弊社の実験データに基づくものですが、実際の現場における結果をすべて確実に保証するものではありません。したがって、需要家各位にて十分ご検討のうえ、ご使用下さいますようお願い致します。



本社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀 2-25-5	☎03(3552)1341
東京営業部	〒104-0032	東京都中央区八丁堀 2-25-5	☎03(3552)1261
大阪支店	〒530-0041	大阪市北区天神橋 3-3-3	☎06(6353)6051
福岡支店	〒812-0008	福岡市博多区東光 2-6-6	☎092(483)8567
札幌支店	〒006-0001	札幌市手稲区西宮の沢 1 条 2-3-45	☎011(662)5552
広島営業所	〒733-0005	広島市西区三滝町 14-4	☎082(237)3083
仙台営業所	〒980-0004	仙台市青葉区宮町 3-9-27	☎022(224)0321
東京営業部平塚事務所	〒254-0016	平塚市東八幡 3-6-22	☎0463(23)5536
静岡出張所	〒422-8032	静岡市駿河区有東 2-5-21 テルピア静岡 101	☎054(202)5111
高松出張所	〒760-0075	高松市楠上町 1-5-15 リビエール楠上 103 号	☎087(863)7565
富山出張所	〒939-8212	富山市掛尾町 242	☎076(494)8630